

広 報

こうさ



【特集】地域ではぐくむ子育て交流の輪「子育てサロンいとだ」

子育て中のお母さんと子どもの憩いの場

CONTENTS

- 04・特集 平成25年度町決算報告
- 06・こうさの話題 国体競歩の部で境競技者が5位入賞
- 08・町からのお知らせ 農作物を守るため有害鳥獣駆除隊が活動
- 10・私のおすすめ図書 岩村 颯士くん (緑町区)
- 20・Kosa Style 大野流吟剣詩舞会

No.544
November 2014

11

町の子育て支援活動

●ファミリーサポートセンター

子育ての援助を受けたい人と援助したい人が会員となり、同センターが仲介して、会員同士が支え合う子育てを地域で相互支援する組織です。

仕事や外出時の託児や保育施設までの送迎などを行います。

- ▶対象者
- 利用会員…町内在住または勤務し、生後3か月～小学6年生の子どもがいる人
- 協力会員…町在住で講座を受講した人
- 両方会員…預けることも預かる人もできる人

- ▶場所 町中早川児童館※
- ▶連絡先
- ☎096 - 234 - 5185
- ☎090 - 1513 - 5328

●地域子育て支援センター

未就園時の親子体験保育で保育園のイベントや行事に参加できます。

- ▶対象者 就学前の子どもと保護者
- ▶活動日 毎週月・水・金曜日
- ▶場所 竜野保育園
- ▶連絡先
- ☎096 - 234 - 0305

●みるく病児保育室

病気回復期には至らないが入院治療を必要とせず、当面の症状の急変が認められない児童や、病気の回復期であるが集団保育が困難な児童を預かります。

- ▶対象者
- 甲佐町・御船町・嘉島町に住む児童
- 生後3か月～小学3年生
- ▶開所時間
- 平日 午前8時～午後6時30分
- 土曜日 午前8時～午後1時
- ※日曜日・祝日・年末年始・お盆を除きます。
- ▶場所 御船みるく病児保育室
- ▶連絡先
- ☎096 - 282 - 2668

- ▶お問い合わせ先
- 町福祉課
- ☎096 - 234 - 1114
- (内線145)
- ✉klg205@town.kosa.lg.jp



▲サロンのスタッフと育児のことについて話す参加者
 ▲親子同士でおもちゃで遊んだり、おしゃべりしたり、さまざまな交流を楽しんで過ごせる「子育てサロンいとだ」



▲サロンのスタッフとしてボランティアを行っている宮部さん（写真右）と山内さん（左）



地域ではくくむ子育て交流の輪「子育てサロンいとだ」

子育て中のお母さんと子どもの憩いの場

●子育てサロンいとだ

- ▶対象者 町内在住の親子
- ▶活動日 毎週水・金曜日
午前10時～午後3時
- ▶場所 町中早川児童館
※現在同館が改築工事のため、町総合保健福祉センター
- ▶連絡先
- ☎096 - 234 - 5185
- ☎090 - 1513 - 5328

町では、乳幼児がいる子育て家庭が気軽に集い、子育てに関する情報交換や親同士のつながりを作るための交流の場として、平成26年4月から「子育てサロンいとだ」を開設しています。同サロンでは多くの親子が来場し、楽しく子育て交流をばぐくんでいきます。

●地域で子育てを支え合う安心して交流できる環境

町では、乳幼児がいる子育て家庭の情報交換や親同士のつながりを作り、地域との交流の中で子育てをしやすい環境を提供することを目的として、「子育てサロンいとだ」を平成26年4月に開設しました。

同サロンは、子育て家庭と地域社会が子育てを通しての交流などを図るとも

●子育て家庭の憩いの場「子育てサロンいとだ」

町内在住の子育て家庭であれば、サロン開設時間にならでも自由に利用することができます。

ほかの親子や同サロンのスタッフのおしゃべりを楽しんだり、子育て家庭ならではの悩みなどを共有して相談したりすることができます。同サロンは、地域の見守りを通して子育てを応援する交流の場であり、また、同サロンは、子育て家庭のお子さんとお母

さん・お父さんのための憩いの場です。

●毎週水・金曜日に親子で気軽に子育てに活用

同サロンの事務は、NPO法人子育て談話室が町の委託を受けて運営しています。

同サロンを利用できるのは、町内の乳幼児がいる家庭、活動日は毎週水・金曜日です。場所は町中早川児童館内（現在は同館が改築工事のため、町総合保健福祉センター）で、ご利用の際の事前申し込みなどは不要です。特に事前プログラムは用意してなく、利用者の状況や希望などに応じてその日の交流内容を話し合っ



●情報交換や出会いの場として利用できるサロン

同サロンでは、ボランティアのスタッフがお母さんたちの交流のサポートをします。

同サロンとして活動する山内美紀さん（北早川区）と宮部久美さん（御船町）は、「お母さんたちが集まりたいときに集まって自由に交流できる憩いの場でもあり、面識のなかった親子が交流できる出会いの場でもあるのが、このサロンの特徴です」と話します。「最近では、子育ての悩みを抱

えて、家で引きこもっているお母さんも多く見られます。子育てを楽しくするために、たくさんの方にこのサロンを利用していただきたいです」と来場を呼び掛けました。

●交流の輪が広がる子育ての楽こへなる子育て

同サロンに参加した池上舞さん（緑町区）は、「昨年、結婚を機に甲佐町に住み始めましたが、知らない土地での外出が怖く家に引きこもりがちでした。サロンに参加するようになってからはママ友ができて、子育てが楽しくできるようになりました。自分の子どもと同じ年の子どもを持

つお母さんと交流でき、その時期ならではの悩みを相談できるのです。すこく助かっています」と笑顔で話しました。

●乳幼児健診の際には出張サロンを「結緑」に開設

好きな時間に利用できるのが気軽に参加でき、初めて利用する人に対してはスタッフが丁寧に説明をします。町総合保健福祉センターが行う乳幼児健診が同サロンの活動日と重なる際には、子育て支援として同センターで出張サロンを行っています。サロンの雰囲気などを楽しんでいただき、ぜひ子育て交流にご活用ください。

決算状況

町民の皆さんが町に納める税金や国・県からの補助金は、私たちの生活をより良くするために、さまざまな形で使われています。これらのお金がどのくらい使われているかを知っていただくために、広報紙で決算と予算の状況をお知らせしています。今月号では、平成25年度決算についてお知らせします。

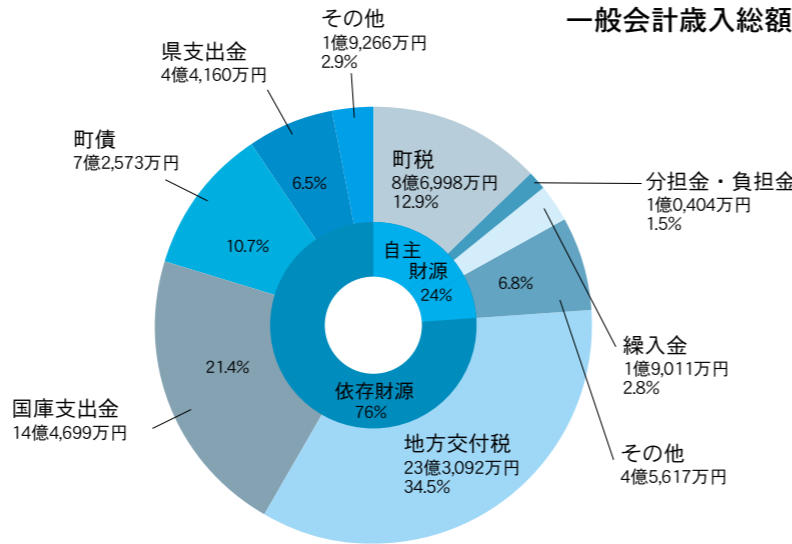
平成25年度の実質収支額 3億73万円の黒字

平成25年度の一般会計歳入の決算額は67億5,820万円、昨年度と比較して3億9,426万円（約5.5割）の減少となっています。それに対して、一般会計歳出の決算額は62億7,484万円、前年度対比では3億2,997万円（約5.0割）の減少となりました。当該年度の歳入額と歳出額の差額から翌年度への繰越額（事業の繰越して翌年度に使う経費）を差し引いた実質収支額は、平成25年度では3億73万円の黒字となりました。決算額の主な減少要因は、甲佐中学校建築事業の「教室棟」完成によるものです。

決算額を町民1人当たりで計算すると、収入は59万5,435円です。この内訳を性質別に見ますと、町税や各種使用料など町が直接受け取る「自主財源」が14万2,757円、地方交付税や国・県からの補助金、町の借金である町債などの「依存財源」が45万2,678円となっています。一方、町民1人当たりの支出は、55万2,848円です。歳出の内訳については、義務的経費（人件費・扶助費・公債費）が27億5,551万円（43.9割）、投資的経費（普通建設事業費）が17億8,467万円（28.5割）、その他の経費（補助費・物件費・その他）が17億3,466万円（27.6割）となっています。

67億5,820万円

一般会計歳入総額

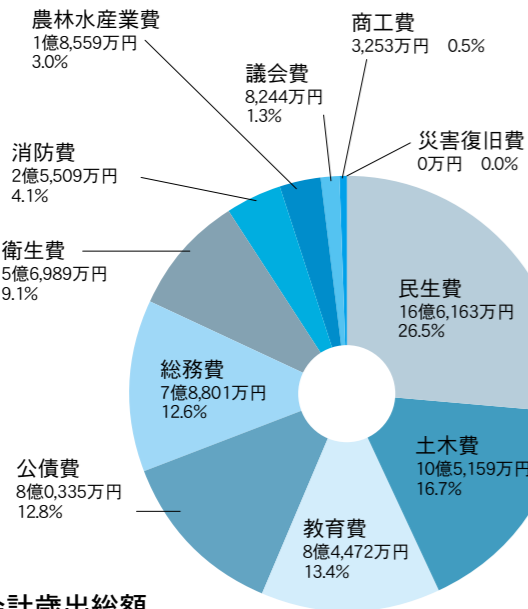


【歳入項目の説明】

- 町税 町民税や、会社の法人税など
- 分担金および負担金 町が行う特定の事業によって利益を受ける人から徴収されるもの
- 線入金 基金を取り崩して受け入れたもの
- その他（自主財源） 施設使用料や証明書発行手数料、預金利子や前年からの繰越金など
- 地方交付税 一定の住民サービスが出来るように、各市町村の実情に応じて国から交付されるもの
- 国庫支出金 事業を行うための国からの負担金や補助金
- 町債 道路など社会資本整備のための借金
- 県支出金 事業を行うための県からの負担金や補助金
- その他（依存財源） 国から配分される地方譲与税や利子割交付金、ゴルフ場利用税などの各種交付金

【歳出項目の説明】

- 民生費 老人福祉や児童福祉、障がい者福祉など、町が行う福祉事業全般にかかる経費
- 土木費 町道、河川維持や整備にかかる経費
- 教育費 義務教育にかかる経費や、公民館活動・保健体育活動など社会教育にかかる経費
- 公債費 町債を毎年返済するための経費
- 総務費 町の運営や財産の管理に使った経費
- 衛生費 町民の健康のための経費や、ごみ、し尿などの処理にかかる経費
- 消防費 消防組合・消防団の運営にかかる経費や、防災にかかる経費
- 農林水産業費 各種農林業振興のための経費や、農道などの維持や整備にかかる経費
- 議会費 町議会の開催や運営にかかる経費
- 商工費 商工業振興や観光対策にかかる経費
- 災害復旧費 災害の復旧のための経費など



一般会計歳出総額

62億7,484万円

平成25年度決算に係る財政健全化判断比率

区分	本町健全化判断比率	早期健全化基準	財政再生基準	備考
実質赤字比率	—	15.0	20.0	一般会計などを対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
連結実質赤字比率	—	20.0	35.0	全会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
実質公債費比率	7.7	25.0	35.0	一般会計などが負担する元利償還金などの標準財政規模に対する比率
将来負担比率	36.9	350.0	—	一般会計が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

上の一覧表は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」による指標で、財政健全化判断比率の4指標を用いて町財政の実態を明らかにします。

本町では、「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」については、一

般会計および特別会計で赤字額がないため、比率はありません。

平成25年度の本町の財政状況は、上の一覧表から分かるように、国が示した「早期健全化基準」および「財政再生基準」を下回っており、健全な状態であると言えます。

平成25年度一般会計・特別会計歳入歳出額

一般会計	一般会計			特別会計		
	歳入項目	歳入額	町民1人当たり	歳出項目	歳出額	町民1人当たり
自主財源	町税	8億6,998万円	76,650円	民生費	16億6,163万円	146,399円
	線入金	1億9,011万円	16,750円	土木費	10億5,159万円	92,651円
	分担金・負担金	1億0,404万円	9,166円	教育費	8億4,472万円	74,425円
	その他	4億5,617万円	40,191円	公債費	8億0,335万円	70,779円
	合計	14億2,029万円	142,029円	総務費	7億8,801万円	69,428円
依存財源	地方交付税	23億3,092万円	205,368円	衛生費	5億6,989万円	50,221円
	国庫支出金	14億4,699万円	127,488円	消防費	2億5,509万円	22,475円
	町債	7億2,573万円	63,941円	農林水産業費	1億8,559万円	16,351円
	県支出金	4億4,160万円	38,907円	議会費	8,244万円	7,263円
	その他	1億9,266万円	16,974円	商工費	3,253万円	2,866円
合計	67億5,820万円	595,435円	災害復旧費	0万円	0円	
合計	67億5,820万円	595,435円	合計	62億7,484万円	552,848円	

特別会計	会計名	歳入額	歳出額	会計名	収益的収入	収益的支出
特別会計	国民健康保険	18億3,713万円	17億4,056万円	水道事業	1億3,909万円	1億2,924万円
	介護保険	13億6,105万円	13億0,049万円		資本的収入	資本的支出
	後期高齢者医療	1億3,342万円	1億3,122万円		5,100万円	1億0,391万円

備品整備で地域活性化

古閑区自治会がコミュニティ事業で導入

古閑区自治会（岡本篤幸会長41世帯）が、「コミュニティ助成事業」を活用し、グラウンド・ゴルフ関連の備品を整備しました。

同助成事業は、住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図ることが目的。同会では、グラウンド・ゴルフを通じた交流活性化で、元気な地域づくりを目指しています。

整備の経費は、一般財団法人自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業の受託事業収入を財源として実施する「コミュニティ助成事業」で賄われました。



▲整備した備品を使用してグラウンド・ゴルフで交流

ジャズの音色が響く秋の夜

町生涯学習センターでジャズ・コンサート



▲ギターの渡辺隆介さん（写真左）、コントラバスの小車洋行さん（中）、サックスの中田博さん（右）の美しい演奏に耳を傾ける来場者



▲日用雑貨や飲食の出店が並びにぎわう市街地

市街地を彩るマーケット

10月5日（日）「甲佐蚤（のみ）の市」を開催

10月5日（日）岩下の大井手川周辺の市街地ほかで、「甲佐蚤（のみ）の市」が開催されました。商店街の活性化などを目的に、甲佐町商工会（中村幸男会長）が主催、同会青年部（堀田高志部長）が実施。町内外から、日用雑貨、家具、衣料品、陶芸、飲食など68団体が出店しました。同部員が改装した元空き店舗では、改装作業時の写真が展示され、訪れた人に空き家・空き店舗の利活用などについて考えてもらいました。市街地にはたくさんの人でにぎわい、出店を眺めながらお気に入りの品を見つけていました。

10月4日（土）町生涯学習センターで、「オータム・ジャズ・コンサート」が開催されました。

同コンサートは、住民などに音楽を気軽に身近に感じてもらうとともに、生の芸術に触れて感動を共有することを目的に、町教育委員会が同センター自主文化事業として主催。上揚区出身でギタリストの渡辺隆介さん、サックス奏者の中田博さん、コントラバス奏者の小車洋行さんのトリオによるジャズ・コンサートに約170人が来場し、美しいジャズの音色を堪能しました。

3人はそれぞれに、九州を中心にさまざまな場所で音楽活動を展開。同コンサートでは、ジャズの代表的な曲から、「星に願いを」や「ハイ・ジュード」などをジャズにアレンジした曲を披露しました。

来場者の中には、演奏中にノリの良いジャズのテンポに足でリズムを刻む人や曲に合わせて手拍子をする人もいて、会場は楽しい雰囲気に包まれ芸術の秋を満喫しました。

▼5,000円競歩の部で、自己の記録を更新して5位に入賞した境競技者



2020年開催の東京オリンピック出場の可能性のある関係の将来有望な選手を集中的に育成・強化し、多くの出場者を生み出すことを目的として、県教育委員会が選出する「2020東京オリンピック育成指定選手」にも選ばれており、今後の活躍が期待されます。

国体競歩の部で見事に入賞

境競技者（上豊内区）が5位

10月12日（日）〜22日（水）長崎県で開催された「長崎がんばらんば国体2014」に、境慎太郎競技者（熊本中央高3年・上豊内区）が出場し活躍しました。境競技者は、21日（火）諫早市の県立総合運動公園陸上競技場で行われた陸上競技5,000円競歩の部で、自己ベストを更新して20分37秒05のタイムで見事第5位に入賞しました。境競技者は6月に開催された全国高等学校陸上競技対校選手権南九州地区予選に出場して22分6秒99のタイムで優勝し、今夏の全国高等学校総合体育大会に出場するなど多数の大会で活躍しています。

児童の豊かな心を育てる

乙女小学校で『熊本の心』公開授業

9月30日（火）乙女小学校（岡本秀夫校長113人）で、『熊本の心』公開授業および道徳教育講演会が開催されました。

同小は、平成26年度道徳教育郷土資料『熊本の心』活用事業研究推進校に指定され、子どもたちに郷土の素晴らしさを伝え、豊かな心を育成することを目的として資料を活用した授業や集会活動などを行っています。

この日は、資料を使った公開授業を実施し、熊本機能病院顧問（総合支援センター長）の山本行文さんの講演も開催されました。



▲乙女小での『熊本の心』を使った道徳の公開授業



▲祝状や記念品などを受け取る大隈スミ子さん（右）

100歳おめでとうございます

100歳到達者6人に祝状などを贈呈

9月26日（金）本町での平成26年度の100歳到達者（大正3年4月1日〜大正4年3月31日生まれ）に祝状などが贈呈されました。今年度の到達者は、井上美枝子さん（谷内区）、大隈スミ子さん（早川区）、榊ツナ子さん（町内施設入所）、寺本ヨシ子さん（同）、富永一男さん（緑町区）、守田千鶴枝さん（下田口区）の男性1人と女性5人で、合わせて6人（あいうえお順）。贈呈では、奥名克美町長が各到達者を訪問し、内閣総理大臣からの祝状と記念品を伝達。町と甲佐町社会福祉協議会（奥名克美会長）からの祝金も贈りました。

有害鳥獣駆除

有害鳥獣から農作物を守るため駆除隊が活動



有害鳥獣の駆除に取り組む駆除隊の皆さん

■農作物に甚大な被害を及ぼす有害鳥獣が増加しています

本町では近年、イノシシやシカ、カラス、サルなどの有害鳥獣による農作物などの被害が発生しています。

有害鳥獣を見つけた場合には、大きな音を立てて追い払うようにしてください。また、爆竹やロケットト火花などの音の出る花火なども有効です。

●駆除隊が銃器およびわなで有害鳥獣を駆除しています

町では、年間を通して有害鳥獣駆除隊による銃器およびわなでの有害鳥獣の捕獲を行っています。駆除隊による平成26年度上半期の実績は、下表のとおりです。

【平成26年度有害鳥獣駆除隊活動実績】

地区名	鳥獣種			
	イノシシ	シカ	カラス	サル
宮内	6	1	23	1
甲佐	6	0		0
竜野	21	5		0
乙女	1	0		0
白旗	5	2		0
合計	39	8	23	1

※平成26年4月～9月の実績

単位：頭 (羽)

町と駆除隊では、目撃情報や被害報告を基に町内の見回りを行っています。

イノシシ、シカ、カラス、サルなどの被害の発生や駆除の要望などがありましたら、町産業振興課までご連絡ください。

※駆除の依頼を受けてもすぐには駆除できなかつたり、捕まらなかつたりすることもありますのであらかじめご了承ください。

▼ご連絡・お問い合わせ先

町産業振興課
☎096・234・1176
(内線155)

国民年金

社会保険料控除証明書が今月から送付されます



控除証明書は確定申告などの際に必要です

■国民年金保険料の控除証明書は大切に保管してください

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象です。

この控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が義務付けられています。

このため、平成26年1月1日(水)から9月30日(火)までの間に保険料を納付した人については、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が11月上旬に日本年金機構本部から送付されますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書(または領収証書)を添付してください。

10月1日(水)から12月31日(金)までの間に、今年初めて保険料を納付した人については、翌年の2月上旬に送付されます。

なお、家族の保険料を納付した場合も、本人の社会保険料控除に加えることができますので、家族宛てに送られた控除証明書を添付の上、申告してください。

控除証明書についてのご照会は、控除証明書のがきに表示されている電話番号にお問い合わせください。

●控除証明書専用ダイヤルのご案内

▼お問い合わせ専用ダイヤル
ナビダイヤル
☎0570・058・555

「050」から始まる電話で掛ける場合
☎03・6700・1144

▼受付時間
・月～金曜日
午前9時～午後7時

・第2土曜日
午前9時～午後5時

※祝日、12月29日～1月3日はご利用いただけません。

▼お問い合わせの受付期限
平成27年3月16日(月)

国民健康保険

■接骨院・整骨院の受診時の注意点

●負傷の原因を正しく伝える
ねんざや打撲などの外傷以外(単なる肩こりや筋肉疲労など)では国民健康保険が使えませんので、柔道整復師に負傷の原因を正しく伝えることが大切です。

●同じ負傷での重複受診に注意
同一の負傷について、同時期に柔道整復師の施術と医師の治療を重ねて受けた場合は、原則として、柔道整復師の施術料は全額自己負担となります。

●「療養費支給申請書」の内容をよく確認する
傷病名や施術内容、回数などが記載されている「療養費支給申請書」の内容をよく確認してください。

接骨院・整骨院・鍼灸(しんきゅう)院に正しくかかろう



詳しくは町住民生活課にお問い合わせください

「書」は施術を受ける際にしっかりと内容を確認して署名しましょう。また、領収書は必ず保管し、医療費通知が届いたら内容を確認しましょう。相違がある場合は、町住民生活課にお知らせください。

●鍼灸(しんきゅう)院の受診時の注意点
はり・きゅう・マッサージの施術を受けるときは、医師の同意があった場合に限り国保の対象となります。施術時に一旦全額を支払い、申請して審査で決定されれば一部負担金を除いた額が払い戻されます。ただし、鍼灸(しんきゅう)師などが患者に代わって保険者に請求する場合があります。

●はり・きゅうでの保険利用
はり・きゅうでは、神経痛やリュマチ、五十肩、腰痛症などの慢性的な痛みのある病気は保険適用されませんが、医師の同意書がない場合や同一疾患にて医療機関で治療を受けている場合は保険適用されません。

●マッサージでの保険利用
筋肉まひや関節拘縮などで、医療上マッサージを必要と認められた場合は国保が使えますが、医師の同意書がない場合や疲労回復や慰安が目的の場合は使えません。

男女共同参画

■育児にはげむ「イクメン」などの皆さんをご紹介します

男性の皆さんに、男女共同参画について考えていただくために、「家事男(カジダン)」、「育爺(イクジイ・孫の育児を手伝うおじさんのこと)」、「イクメン(育児に励む男の人のこと)」の皆さんをご紹介します。

■仕事が忙しくても娘との楽しい時間を一番大切にしたい

「お父さんになったんだ」。あの気持ちから2年近く経ちました。今ではそれなりの言葉も理解し、単語を発する娘。しかし、まだまだパパとママの気持ちは分かっていないようです。娘がお腹の中にいると分かった

家事や子育てに奮闘する男性をご紹介します⑨



娘と一緒に過ごす時間を少しでも作りたい

■家事や子育てに奮闘する様子をご紹介します

男性の皆さんが日ごろの家事や子育てに奮闘されている様子をぜひ『広報こうさ』でご紹介させていただきます。

※応募する際は、写真および子育てについての意見などを町総務課までご提出ください。

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

▶ 町民大学のご案内

講演会「相続と終活について」

町民大学では、講演会「老後の不安を解消する相続や終活について」を開催します。たくさんの方のご来場をお待ちしています。

●開催期日

11月12日(水) 午前10時

●会場

町生涯学習センター研修室

●講演

演題「老後の不安を解消する相続や終活について」

●講師

岡村泰さん (K K大成財産コンサルティング相談員)

●お問い合わせ先

町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)

- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)
✉klg110@townkosa.lg.jp

は、日ごろから打ち慣れたスティックで勢い良くボールを叩き、3コースを回り練習の成果を発揮しました。



▲交流を深めながらグラウンド・ゴルフを楽しむ参加者

▶ 第2回町民大学 グラウンド・ゴルフ大会

10月1日(水) 安津橋健康広場グラウンド・ゴルフ場「グリーンパール甲佐」で、第2回町民大学「グラウンド・ゴルフ大会」を開催しました。

35人が参加した大会で

た。中にはホールインワンを出して歓声を上げる参加者もいて、さわやかな秋晴れの下、にぎやかに交流しながらプレーを楽しみました。

●上位入賞者

○男性

1位 渡邊法明(岩下一区)

2位 藤生信教(同一区)

3位 井芹輝雄(有安区)

○女性

1位 井芹榮子(有安区)

2位 荒木トミ子(下豊内区)

3位 門内ツル子(府領区)

▶ 公民館主催講座

郷土の歴史を訪ねて

10月21日(火)、公民館主催講座「郷土の歴史を訪ねて」を開催し、八代市東陽町を訪ねました。参加者21人は、石橋の博

から大正時代にかけて各地に石橋を架けた石工集団で、緑川流域にも種山石工が造った橋が80近く残っています。

生姜の里では、出荷前の袋詰作業などを見学しました。特産品である生姜は年間1,700ト生産され、全国へ出荷されています。



▲東陽町に流れる河俣川に架かる種山石工が造った笠松橋

物館である石匠館や生姜の里などを見学しました。東陽町が発祥の地である種山石工は、江戸時代後期

Human Rights

人権～心豊かに暮らすために～

●人権について知ろう

人権とは、人種や民族、性別を超えて誰にでも認められる基本的な権利であり、私たちが幸せに生きるためのものです。現在も人権をめぐるさまざまな問題が生じています。

●女性の権利

人は誰でも、人として尊重され、それぞれにふさわしい環境の下で人間らしく生きる権利を持っています。これは男性であろうと女性であろうとすべての人に与えられた権利です。ところが、歴史の中で、長い間女

性は男性より低い存在と見られてきました。女性の地位はかなり向上しましたが、なおも女性であることで、差別に悩み人権を侵害されるたくさんの方が存在します。

法制度上では女性の権利を守るさまざまな動きがありますが、現実には女性の就業環境、家事・育児・介護の負担、セクシュアル・ハラスメント(セクハラ)、ドメスティック・バイオレンス(DV)など、さまざまな問題があります。

この背景には、固定的な性別役割分担意識などの考え方が、いまだに払拭(ふっしょく)されていない状

況があるからではないでしょうか。具体的には「男は仕事、女は家庭」や「育児や介護は女の仕事」、あるいは「女らしさ」の強要など、私たちの社会や日常生活の中にまだまだ根強く残っています。

～公益財団法人人権教育啓発推進センター・ホームページより引用～

●人権に関するお問い合わせ先

町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)
✉klg110@townkosa.lg.jp

Library

町生涯学習センター図書室からの11月のおすすめ図書

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

- 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)
✉klg110@townkosa.lg.jp

人間の「運命」が視える青年の物語 百田 尚樹著 / 『フォルトウナの瞳』



新潮社
小説

その若者には見たくないものが視えた。他人の「死」が「運命」が…。幼いころに両親と妹を亡くした木山慎一郎には、友人も恋人もない。1日中働き夜寝るだけで、夢も自信も持たない孤独な人生だった。その日までは…。『愛』と『死』と『選択』が巡る、人間の「運命」の物語。慎一郎の「決断」が心を揺さぶるおすすめの本です。

頑張る本屋さんのお仕事ぶりを描く なかや みわ作 / 『どんぐりむらのほんやさん』



学研教育出版
児童書

どんぐりむらシリーズ第5弾のお仕事は本屋さん。本が大好きで読書家の「てんちょう」は、いつもおきやくさまにぴったりの本をみつけてあげて、みんなによるこぼれています。日曜日には、おはなし会が開かれて楽しいおはなしが始まったのですが…。本のもつ力、本の楽しさがたくさんつまった絵本。読み聞かせにも、ぜひどうぞ。

日本とスコッチはこうして出会った オリヴ・チェックランド著 / 『マッサンとリタ』



NHK出版
一般書

本場・スコットランドからウイスキーづくりの技術を持ち帰った男・竹鶴政孝。そして、かの地で運命的に出会い、彼を支え続けた妻・リタ。日本のウイスキー誕生の軌跡を、英国人研究者が日英での綿密な取材を基に丹念に描いたノンフィクション。NHKのドラマ「マッサン」のモデルである2人の、波乱の生涯が読者の胸に迫ります。

来年の年賀状は個性のある絵手紙で 絵手紙いずみの会編 / 『絵手紙の年賀状2015版』



日貿出版社
教育・娯楽

ひつじ年のテーマに沿った、個性あふれる楽しい年賀状作品を数多く収録。郷土玩具やだるま、花、野菜、果物、書の年賀状などさまざまな種類を掲載しています。写真付きで書き方が紹介されているので、絵手紙初心者にもとても分かりやすくなっていておすすめです。来年の年賀状は、味わい深い絵手紙にチャレンジしてはいかがでしょうか。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人3冊まで、8日間

ばくのおすすめする本は『親友のための』という本です。この本はある青年とその親友の話です。

とあるマンションに住んでいた青年が夜自宅で仕事をしていると11時頃玄関のブザーが鳴った。青年が玄関のドアを開けるとその青年の親友が立っていた。この親友とは中学、高校と同級でそれ以来ずっと親しい仲だった。

今月の案内人



岩村 颯土くん
(緑町区)

親友はたのみがあると言うが、青年は仕事がいそがしく「明日にしてくれ。」とことわ

～ My Favorite Story ～

私のおすすめ図書

『親友のための』(星 新一著)

青年の前に、車にはねられて死んだはずの親友が現れた。彼は会社に金の使いこみのぬれぎぬを着せられて殺されたと言ったのだが…。『ちよっと長め』の傑作。

た。

するとしばらくした午前1時に青年のもとに電話がなった。青年が電話にでると、さっきの親友の親だった。「あの…息子が死にました。」と言うのだ。青年はすぐ親友の家に向かった。親友の親から話を聞いたら、不思議なことに親友の亡くなった時間と青年の家に来た時間がほぼ同じということがわかった。次の日の夜、青年が親友のお

通夜に行ったあと家にいるとブザーが鳴り、幽霊になった親友がまたあらわれた。そして、「ぼくは事故で死んだんじゃない。殺されたんだ。」と言った。会社での事件にまきこまれて、殺されてしまった親友のたのみをきいて犯人を追いつけていくという話です。意外な結末がもしもかかったです。



Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



とうま
上野 冬真 くん (10か月)

父・将司 さん 母・未暁 さん
(横田区)

脩人兄ちゃん大スキ♡
元気に育ってね!!



はると
豊田 陽翔 くん (10か月)

父・祐也 さん 母・明香 さん
(下豊内区)

お兄ちゃん、
いつも遊んでくれてありがとう♡



りり
大滝 莉里 ちゃん (10か月)

父・祐輔 さん 母・美里 さん
(横田区)

早く歩けるように
なりたいなあ…♡

Child-Care

11月の子育て支援カレンダー

甲佐保育園 ☎096-234-0186	地域子育て支援センター (竜野保育園内) ☎096-234-0305
園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)	5日(水) 戸外遊び
○若草保育園 ☎096-234-0013	7日(金) 製作遊び
7日(金) お餅つきに参加しよう	10日(月) ままごと遊び
園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)	12日(水) 誕生会(要予約)
○竜野保育園 ☎096-234-0519	14日(金) 散歩(牛舎見学)
園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)	17日(月) お絵かき遊び
○乙女保育園 ☎096-234-3947	19日(水) おやつ作り
園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)	21日(金) 砂場遊び
○緑川保育所 ☎096-234-0789	26日(水) 園外活動(カントリーパーク)
園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)	28日(金) シール遊び
	育児相談(月～金曜日)
	体験保育(午前9時30分～正午)

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。

Health

町総合保健福祉センターからのお知らせ

がん あゆみだより の話

このコーナーでは、毎月、町総合保健福祉センター職員である保健師、社会福祉士などが、健康や福祉、介護、健康診査などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は
木村 真澄 保健師

日本人の死因で1番多い「がん」。どんなに健康に心掛けていてもかかると可能性がある怖い病気です。しかし、がん検診を定期的にあつて受診することでがんの早期発見・治療開始ができますので、皆さんも検診を受けに行きましょう。

がんは誰にでも起こる可能性 毎年の検診で危険性を減らそう

◆がんのことをきちんと知って
予防に役立てましょう

●日本人の死亡原因の第1位は「がん」です

現在わが国における主要死因の第1位は、がん(悪性新生物)です。これは、昭和56年以来変わっていません。日本人の年間死亡者数約120万人のうち、がんによる死亡者数は約36万人です。約3人に1人ががんによって亡くなっていることとなります。

主な発生部位について最近の死亡率・死亡割合を見てみると、男性は第1位・肺がん、第2位・胃がん、第3位・大腸がん。女性

は第1位・大腸がん、第2位・肺がん、第3位・胃がんです。がんは、依然として増加の傾向をみせています。

●がん細胞はどうしてできるのか

私たちの体は、約60兆個の細胞からできています。毎日数千億の細胞が死ぬとともに、細胞分裂をして新しい細胞が生まれます。

細胞分裂では、細胞を作るための設計図であるDNAを正確にコピーする必要があります。しかし、コピーの時にミスが起きてしまうと、突然変異が起きてしまいます。DNAに突然変異を起こした細胞の多くは死にますが、DNAの特定部分に異常が起こると、細胞は

死ぬことができなくなり止めどなく分裂を繰り返すことになりま。この「死なない細胞」が、がん細胞です。

最近の研究では、健康な人でも1日に5,000個のがん細胞ができていて、毎日免疫細胞の働きによって退治されていることが分かっています。その免疫細胞がたまたま1個のがん細胞を見逃すと、それがどんどん分裂してがんという病気になります。

●がんは防ぐことが難しい病気
検診を受けて危険性を減らそう

どんなに健康的な生活を送っていても、がんになる恐れはあります。がんができる原因が10とすると、3がたばこ、3がたばこ以外の生活習慣、残りの4は人間にはどうすることもできないものです。ですから、がんを防ぐためにはがん検診が欠かせません。

がん細胞の大きさは1ミリの100分の1です。がんの大きさが1センチになるには、10億個のがん細胞が必要です。そして、検査で発見できる1番小さながんの大きさが1センチです。検査で発見できる大きくなるまでには、10年以上の時間が必要となります。

早期がんは、2センチ以内のものを目指します。そのため、この1センチのうちに見つけることが大事です。1センチのがんが2センチになるための時間は、約1年半です。早期に発見できる時間は限られているので、検診を1〜2年ごとに受けなければ、がんを早期に見つけることができません。

●町では今月にがん検診を実施します
のでぜひお申し込みを

町では、今月にがん検診を実施します。

4月に配布した「健診希望調査票」でがん検診を希望した皆さんには、検診セットが届きます。「調査票」にて希望していただけても、事前にお問い合わせいただければ検診を受診できます。

年に1度のがん検診を利用して、がんの早期発見・早期治療に役立てましょう。

- お子さんの“笑顔”の写真掲載に関するお申し込み・お問い合わせ先 町総合保健福祉センター
- 健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先
 - ・町総合保健福祉センター
 - ・町地域包括支援センター (町総合保健福祉センター内)
 - ☎096-235-8711
 - ✉klg113@town.kosa.lg.jp



お知らせ

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です

11月は、児童虐待防止推進月間です。

児童虐待には、身体的虐待（殴る、蹴るなど）、性的虐待（子どもへの性的行為、性的行為を見せるなど）、ネグレクト（家に閉じ込める、食事を与えないなど）、心理的虐待（言葉による脅し、子どもの目の前で家族に暴力をふるうなど）があります。

赤ちゃんが泣き止まないときにイライラして激しく揺さぶってしまうことはないですか。そうすると頭（脳や網膜）に損傷を受け重い障害が残ったり命を落とすこともあります。そんなときは赤ちゃんを安全な場所に寝かせ、その場を少しの間でも離れて自

分をリラックスさせましょう。虐待を受けたと思われる子どもがいたり、ご自身が出産や子育てに悩んだりしたら、児童相談所や市町村の窓口へ連絡・相談ください。

相談・お問い合わせ先

町福祉課

☎096・234・1114

(内線143)

✉kg205@town.kosalg.jp

町総合保健福祉センター

☎096・235・8711

✉kg113@town.kosalg.jp

児童相談所全国共通ダイヤル

☎0570・064・000

12月4日(木)～10日(水)は甲佐町「人権週間」

12月4日(木)～10日(水)は、甲佐町「人権週間」です。

同週間は、憲法で保障する基本的人権の尊重と町民の人権意識の高揚を図ることを目的に、同実行委員会、町、町教育委員会が町民集会や啓発

パレードなどを開催します。

特設人権相談では、人権問題や家庭内の問題、そのほかいろいろな悩み事や心配事の相談を受け付けますので、ぜひご利用ください。

特設人権相談・日時

12月1日(月) 午前9時～正午

会場

町総合保健福祉センター

町民集会・日時

12月6日(土) 午前9時～20

会場

町生涯学習センター

お問い合わせ先

町民センター

☎096・234・2459

✉kg116@town.kosalg.jp

人権擁護委員はあなたの相談相手です

人権擁護委員は、国民の人権意識を高めるためにさまざまな人権啓発活動を行う法務

古きを訪ねて甲佐町を知る

甲佐町の文化財探訪 ～第18回～

「大武神社と獅子舞」石坂 妙 町文化財保護委員 (吉田区)

山出の大武神社の歴史は、約850年前の平安時代の武将・鎮西八郎為朝までさかのぼります。

3年のうちに九州を平らげ、雁回山から白羽の矢を放ち、落ちた所を白旗山とし、山の麓(山出)に同社を建て、「いくさの神」として信奉しました。



約450年前の戦国時代の武将・甲斐宗運は、同社を厚く信奉する性格とともに用心深さも併せ持っていました。当時、糸田で薩摩の島津氏の侵攻を防ぐ役割を担っていた井芹一族70人を、内通者がいると疑い全員殺害してしまいました。しかし宗運は後に一族には

その心がなかったことを知って大変後悔し、同社に「獅子舞」を奉納し一族の霊を弔うことにしました。獅子と猿を島津氏と相良氏に模した「獅子舞」は現在まで続き、「山出の獅子舞」として奉納されています。

このような伝統芸能の継承は、後継者の減少で厳しい現状にありますが、10月の獅子舞にて「自分たちがちゃんと守っていく」と言う高校生の力強い声を聞き、伝統を守る大切さを自然と声に出せる若者の姿に少し安堵(あんど)しました。



お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447 (内線322) ✉kg110@town.kosalg.jp

- ▼実施期間 11月9日(日)～15日(土)
- ▼防火標語 もういいかい 火を消すまではまだだよ
- ▼住宅防火・命を守る7つのポイント
- 住宅火災を予防するため、次の3つの習慣と4つの対策を心掛けましょう。

- 3つの習慣
- ・寝たばこは、絶対止める。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。
- 4つの対策
- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置す

- ・寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
- ・高齢者や身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制を作る。

お祝い

ふるさと甲佐応援寄附金

「ふるさと甲佐応援寄附金」にご協力いただき、誠にありがとうございます。

町では、心温まるご好意を町の振興のために大切に使用させていただきます。引き続き、多くの皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

▼ご寄付いただいた皆様

お名前

ご住所

・高崎 健太郎様 神奈川県

・西山 政道様 大阪府

▼平成26年度寄附金額合計

320,000円

▼お申し込み・お問い合わせ先

(10月15日現在)

町総務課

☎096・234・1140

(内線224)

✉kg102@town.kosalg.jp

environmental preservation			
クリーンセンターへのごみ搬入量 (9月分)			
種別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	210,460	9,680	19,680
資源ごみ	21,850	△7,320	△3,310
粗大ごみ	6,840	1,700	2,760
合計	239,150	4,060	19,130

traffic safety			
交通事故件数			
種別	発生件数	前年比較	
事故件数	13	(△15)	
死者	0	(△2)	
傷者	16	(△17)	

fire prevention			
出動火災件数			
種別	発生件数	前年比較	
家屋	0	(0)	
原野	0	(0)	
その他	0	(△2)	
合計件数	0	(△2)	

doctor			
日曜当番医			
月日	当番医	電話番号	
11月2日	谷田病院	☎096-234-1248	
11月9日	小屋迫医院	☎096-234-0165	
11月16日	荒瀬病院	☎096-234-1161	
11月23日	谷田病院	☎096-234-1248	
11月30日	甲佐眼科	☎096-235-5600	

tax		
町税などの滞納処分(9月分)		
種別	件数・金額など	
家宅捜索	3件	
動産差し押さえ	28点	
債権差し押さえ	1件	
交付要求	0件	
公売代金	7,002円	

お問い合わせ先一覧

- 町役場 ☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会 (町生涯学習センター) ☎096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター ☎096-235-8711
- 町水道管理センター ☎096-234-0755
- 町民センター ☎096-234-2459
- 町学校給食センター ☎096-234-0255
- 町老人憩いの家 (社)甲佐町社会福祉協議会 ☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合 (クリーンセンター) ☎096-282-0688
- 上益城消防署 ☎096-282-1955
- 御船警察署 ☎096-282-1110
- 上益城広域連合 ☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局 ☎096-282-2111
- 県御船保健所 ☎096-282-0016
- 県庁 ☎096-383-1111

開催

11月9日(日) 平成26年度産業文化祭を開催

平成26年度産業文化祭を11月9日(日)に開催します。多数のイベントを予定していますので、多くの皆さんのご来場をお待ちしています。

開催日時

11月9日(日) 午前9時〜午後4時30分

会場

町役場北側広場、町農業研修センター「ろくじ館」、町生涯学習センター

イベント内容

●農業祭 本町産の農産物の即売会、バナナのたたき売り、ミカンのつかみ取り、搾りたて牛乳の無料サービスなど

●商工祭

ニラ飛ばし大会、餅投げ、本町特産のニラを使用した鍋の1,000人無料配布など

●文化祭

町生涯学習センターでのステージ発表、文芸作品の展示および体験コーナーなど ※わかあゆコンサートは、11月8日(土) 午前10時から町生涯学習センターで開催

します。

お問い合わせ先

町産業振興課

☎096・234・1176 (内線155)

✉kkg206@town.kosa.lg.jp

登記に関する相談を受け付ける無料相談所を開設

熊本地方支庁では、11月13日(木)に無料登記相談所を開設します。

土地・建物などの売買・贈与・相続などの登記に関する相談について法務局職員が対応しますので、お気軽にご相談ください。

なお、相談には事前の予約が必要となります。

日時

11月13日(木) 午前10時〜午後4時

※正午から午後1時までを除きます。

場所

御船町役場2階相談室

▼予約・お問い合わせ先

熊本地方支庁

☎096・364・2145

平成26年度里親制度説明会の開催(11月11日(火))

児童虐待や経済的理由などにより、家庭で生活することができない子どもたちを保護者に代わって育てる人を「里親」といいます。県では、新たに「里親」になつていただける人を募集しています。まずは「里親」について知っていただくために「里親制度説明会」を開催します。興味がある人や里親を希望する人は、ぜひご参加ください。

護者に代わって育てる人を「里親」といいます。県では、新たに「里親」になつていただける人を募集しています。まずは「里親」について知っていただくために「里親制度説明会」を開催します。興味がある人や里親を希望する人は、ぜひご参加ください。

開催日時 11月11日(火) 午後1時30分

会場

県上益城地域振興局

内容

制度の説明、個別相談

▼お問い合わせ先

県子ども家庭福祉課

☎096・333・2228

募集

平成27年国勢調査の調査員を募集します

国勢調査は、日本国内に住むすべての人と世帯を対象とする日本の未来を作るために必要な調査です。町では、「国勢調査員」として統計業務に理解と熱意を持って携わっていただける人を募集しています。

▼対象者 20歳以上の人

①昭和30年1月1日以前生まれの人

②身体障害者手帳(1〜4級)の交付を受けている人

③生活保護法の非保護者

④その他

・世帯の収入の合計が政令で定める金額以下であること
・暴力団員でないこと
※申込者が募集戸数よりも多い場合は、抽選で入居を決定します。

お申し込み・お問い合わせ先

町建設課

☎096・234・1183 (内線162)

✉kkg209@town.kosa.lg.jp

くらし安全

子どもを守る「いかのおすし」の防犯指導を これからの時期、子どもを

くらし安全「幼児交通安全クラブが交通安全啓発」・「下横田区自主防災訓練」

交通安全グラウンド・ゴルフ大会

9月30日(火)安津橋健康広場グラウンド・ゴルフ場「グリーンパル甲佐」で竜野保育園(吉本征一郎園長88人)の園児37人が、秋の交通安全運動の一環として甲佐町交通安全協会が主催の交通安全グラウンドゴルフ大会の参加者に、交通安全を促すメッセージカードを手渡しました。同園では、保護者で結成した「幼



手作りの交通安全グッズを参加者に手渡す竜野保育園園児

児交通安全クラブ」が園児に交通安全の大切さやマナーを伝えることを目的に、毎年自作の劇を演じる活動などを行っています。今回は、同クラブで考案した交通安全標語のチラシなどを作成。園児たちは、「車の運転をするときは、必ずシートベルトをしましょう」などのメッセージカードを大会参加者に配布しました。

下横田区自主防災訓練

10月5日(日)下横田公民館で、下横田区(市下幸区長210世帯)自主防災会主催による防災訓練が実施されました。区民の防災意識の向上と災害への対処方法の習得を目的に、同区民約30人が参加し、災害発生時に備え



地図上で災害発生時の避難経路などを想定する参加者

ておくべき訓練を実施しました。参加者によるワークショップでは、同区が経験したことの無い大雨に遭ったという想定の下、どのような行動をとるべきか、どのルートで避難するかなど地図を使って班ごとに話し合いました。そのほか、上益城消防署の救命士による緊急時の応急手当の方法の講習や、災害時を想定した炊き出しの訓練なども行われました。

スポーツ

10月19日(日)健康づくりウォーキングを開催



10月19日(日)町生涯学習センターを発着として、甲佐町健康づくりウォーキングが開催されました。住民の健康増進への取り組みとして運動の機会を増やすことを目的に、町教育委員会が主催。緑川沿いを歩く約6kmのコースを32人が軽快に歩きました。コース途中の西寒野でミカン狩りも体験した参加者はミカンを食べ乾いたのどを潤しました。

甲佐町総合型地域スポーツクラブ「I・YOU スポーツクラブ」11月のアスポ・カレンダー

佐野 拓翔くん(上豊内区) サッカー教室 ゴールキーパー頑張るぞ!!

●スポンジテニス&バドミントン

甲佐中体育館 月曜日 午後7時30分

●少年柔道

甲佐中武道館「甲心館」 月・水・金曜日 午後7時

●卓球

町生涯学習センター 水・金曜日 午後7時30分

●サッカー教室

緑川グラウンド 木曜日 午後7時 甲佐小グラウンド 土曜日 午前9時

●バスケットボール教室

甲佐小体育館 火曜日 午後8時

●ジュニアバスケット教室

白旗小体育館 火曜日 午後7時30分

■お問い合わせ先

I・YOU(アユ)スポーツクラブ事務局(町教育委員会社会教育課内) ☎096-234-2447(内線325) ✉kkg110@town.kosa.lg.jp

Event

町生涯学習センター・ギャラリーモール展のお知らせ ~11月~

●甲佐町産業文化祭作品展

▶期間 11月7日(金)~30日(日)

●お問い合わせ先

町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447 ✉kkg110@town.kosa.lg.jp



10月の展示会「乙女小学校」を学年の作品

birth お誕生おめでとう

住所	氏名	性別	保護者
下横田	内田 凪人	男	壮志
上早川	木村 潤平	男	亮介
緑町	榮 優衣香	女	章二
仁田子	前田和花奈	女	隆光
西寒野	姉川 玲那	女	祐矢
緑町	赤崎 龍斗	男	龍太
安平	志免 希颯	女	充紀
中横田	谷崎 琉々	女	祐介
豊内	越智 創志郎	男	新
田口	上村 詩音	女	鴻幸

marriage ご結婚おめでとう

住所	氏名
豊内	宮地 孝太
妻	白旗 井芹 春香
夫	熊本市 日隠 裕介
妻	有安 赤星 智慧
夫	西寒野 大久保 雄也
妻	福岡県 吉本 光加

condolence お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
岩下	西坂ハツ子	87	ハツ子
緑町	山下 伸子	91	伸子
上揚	山下 和昭	77	都

●お詫びと訂正について
先月号の「こうさの話題」で、ご紹介しました「町童話発表会」の記事に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
・会場
(誤) 甲佐小学校(清村勢津子校長179人)
(正) 龍野小学校(佐藤浩介校長125人)
・学年
(誤) 渡邊伊吹くん(甲佐小6年)
(正) 渡邊伊吹くん(甲佐小5年)

data 甲佐町の人口・世帯数

項目	数	増減
男	5,367	13
女	5,963	9
計	11,330	22
世帯数	4,285	5

平成26年9月30日現在

こうさの野菜で作ってみよう!

レシピ提供: 料理研究家 沼田峰子さん(北原区)

甲佐風 簡単スイートポテト

3分でおか?

サツマイモには、デンプンやビタミンなどがたくさん含まれています。食物繊維もたくさん含んでいるので、便秘解消には欠かせないおあめめ食材です。しかしタンパク質が足りません。サツマイモだけを食べてダイエットする人もいますが、それだけでは栄養失調になる可能性があるのがバランス良く食事は取りましょう。



材料(4人分)

- サツマイモ 1本
- 片栗粉 大さじ1
- 砂糖 大さじ2.5
- マーガリン 大さじ1.5

作り方

- ①サツマイモはきれいに洗って、皮付きのままゆでましょう。
- ②サツマイモに火が通ったら、皮をむきます。
※とても熱いので、やけどには注意してください。
※皮にも栄養がたっぷり含まれるので、皮をむかなくても構いません。
- ③ボウルに②を入れ、手早くつぶします。この時、片栗粉と砂糖と一緒に混ぜ込んでいきます。熱いうちに混ぜるのがポイントです。
- ④2口大に③を丸めたら、少しペタンと押しつけて落ち着かせましょう。
- ⑤フライパンにマーガリンを入れ熱したら、④を焦げ目が付くまで焼きます。こんがりとした両面を焼いたら出来上がりです。

※簡単で誰にでもできる、ちょっとおしゃれな秋のお菓子です。ムラサキイモも使うとカラフルでかわいいですよ。

今月号の特集では、町が取り組む子育て支援の1つとして今年4月に開設された「子育てサロン」と「子育ての活用者やスタッフの方にインタビューしました。私が伺ったときは5組の親子が参加され、おしゃべりしたり子どもたちと遊んだり終始和やかな雰囲気の中で交流を楽しんでいました。

少子化や地域のつながりが希薄になることで、親同士の交流の場も減り、子育ての悩みを一人で抱えこんでしまう人も多いため、「このサロンで皆さんたちの交流の場を広く、子育てをもっと楽しんでもらいたい」とスタッフの山内さん。参加者の皆さんも「子どもたちの成長を見守りながら、お母さん同士と交流できることがうれしいです」と笑顔で話され、赤ちゃんとお母さんたちのいきいきとした表情に元気をもらいました。(み)

編集後記



10月19日(日)に開催された龍野地区敬老会(龍野小学校体育館)

うたごよみ 霜月

「短歌」

渡辺幸士選

濯ぎ干す白きシーツのひるがえり赤蜻蛉の影
秋を連れ来る 上村 かず
幾百の花を朝々咲かせては癒してくるる「伊勢の花火」よ 緒方 明美
蒼々と水たたえたる浮島の湖畔に立てばこころ安らぐ 森田 房恵
彼岸花棚田一面咲き誇り季節の変化教えてくるる 吉永由紀子
幼日に奪い合いせし柿の実も今では鳥の餌となりたり 上村やす美
秋めきて賑わう町の夜祭りに夫の車椅子息子は押し行けり 内山タミエ
山栗の落ちし野道に出逢えれば胸は弾みぬ幼のごとく 塚本 俊子
八十路ゆくふたりは疲れこの坂を登ればやがてゴールも近い 塚原 暁益
散歩路に咲き盛りいる彼岸花秋の訪れ教えてくるる 赤星 文子
澄み渡る清しき秋の夜の空にスーパームーンの高々と照る 赤星 延子
絵日傘をくるくる回す踊り子に老い等の拍手喝采やまず 松本ぬい子
頂きし熟れ無花果に亡き母と食せし日々の思い出さるる 内田乃武子
久々に訪ねし那覇の居酒屋に娘夫婦と泡盛を酌む 渡辺 幸士

「川柳」

「腰」

渡辺幸士選

立つだけに号令がいる膝と腰 早 彦喜
どっこいしょ号令掛けて立ち屈み 古閑チヨミ
腰痛を庇う足取り日々増える 本田長久子
米寿の宴尽きぬ祝詞に腰も伸び 布田 愛子

「転ぶ」

自分史に転んだことは書いてない 清川みどり
転ぶなど天より亡夫の声とする 松本ぬい子
転ぶなよ手をつなごうと親心 林 雅之
強がって転んだ父が苦笑する 渡辺 幸士

「肥後狂句」

「特別投句」

北川直美選

甲佐だーい好き 地方創生頑張らにや 奥名 克美
甲佐だーい好き 米も旨かし水も良か 甲佐町文化協会
甲佐だーい好き 殿の気分て鮎料理 村上 邦生
甲佐だーい好き 殿の気分て鮎料理 西田 安幸
甲佐だーい好き だつて貴方の住むところ 廣田みどり
甲佐だーい好き 東京弁で里帰り 下山 千恵
甲佐だーい好き 築の川風日本一 松本 梅香
甲佐だーい好き 初恋の人思い出し 志垣 光
甲佐だーい好き 良か人ばかり住んどらす 佐藤 葵
甲佐だーい好き 住むと住むしこ味の有る 北畑 公美
甲佐だーい好き 鮎と人情負けせん 木村 陽菜
甲佐だーい好き 甲佐音頭で輪になって 布田かんな
甲佐だーい好き 星が綺麗よ嫁に來な 平井やよい
甲佐だーい好き 歴史が語る築の町 長原 産賀
甲佐だーい好き 他所さん嫁りとは無ア 北川 直美

伝統的な吟詠にのせて 優しく華やかに舞う

「吟剣詩舞を舞台の上で舞うことで、子どもたちには、自分に自信を付け人間として最も大切な礼節を身に付けてほしい」と語るのは、大野流剣詩舞会家元の大野豊寿さん。吟剣詩舞とは、吟詠に合わ

せて舞う伝統芸能で、扇子と舞う「詩舞」と刀剣などを用いる「剣舞」がある。曲調や衣装などによって振り付けや動きを変化させ、吟詠の世界観を表現。詩舞は扇をしなやかに動かし優しく舞い、剣舞

は刀や槍を勇ましく振るって凛々(りり)しく舞う。同会は甲佐町文化協会の加盟団体で、会員は現在約30人。幼児から80代まで年齢層も幅広く、大野さんの指導の下、詩の情緒を表現する稽古(けいこ)に励んでいる。「舞に大切な足の運びや扇の開き方などの基礎や、吟詠の意味について分かりやすく伝えること大事にしていま

す」と大野さん。「吟詠の詩を舞で表現することで精神も鍛えられ、人前に立つことで心の成長にもつながる」と、子どもたちの未来を思う。今月24日(月) 御船町で開催される「子ども吟剣詩舞道会」(熊本県吟剣詩舞道会連盟主催)に出演する井芹英麻さん(山出区・写真後列左)、井芹麻風さん(同区・後列中)、森野かりんさん(下田口区・後列右)、岡本莉奈ちゃん(古閑区・前列右)。井芹英麻さんは「家元の舞を見て興味をもったのが、吟剣詩舞を始めたきっかけです。最初は舞台上立つことは恥ずかしかつたけれど、今では舞が楽しみになりました」と笑顔を見せる。発表会では、漢詩「富士山」の吟詠に合わせた優美な舞を披露する子どもたち。「私たちの息の合った演舞を、たくさんの人に見てもらいたい」と抱負を語る。9日(日)開催の甲佐町産業文化祭でも舞を披露する。「子どもたちの可愛らしい詩舞の世界を、ぜひ見てください」と大野さんはほほえむ。



大野流吟剣詩舞会
おののりゆう ぎんけんしぶかい

〔甲佐町文化協会〕

井芹英麻さん(山出区・後列左)、井芹麻風さん(同区・後列中)、森野かりんさん(下田口区・後列右)、岡本莉奈ちゃん(古閑区・前列右)